

大賞

## サラヤ 株式会社

代表者役職・氏名	代表取締役社長 更家 悠介 氏		
設立年月	1959年4月		
本社所在地	大阪市東住吉区湯里 2-2-8		
資本金	4,500万円	従業員数	1,517名
事業内容	家庭用及び業務用洗剤・消毒剤・うがい薬等の衛生用品と薬液供給機器等の開発・製造・販売、食品衛生・環境衛生のコンサルティング、食品等の開発・製造・販売		
ホームページ	<a href="https://www.saraya.com/">https://www.saraya.com/</a>		

### 【概要・受賞理由】

- 独自の研究を活かし、自然由来の環境にやさしい消毒液や洗剤などを製造・販売しており、衛生・環境・健康に関わる様々な分野で事業を展開している。
- 酵母由来であり、高い環境安全性を持つ界面活性剤『ソホロリピッド』を独自開発し、再生医療分野への応用などにも取り組んでいる。
- 海外での普及活動にも積極的に取り組んでおり、ボルネオ島での環境保全活動、ウガンダ手洗いプロジェクトを10年以上前から継続し、SDGs先進企業として知名度が高まっている。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際し、消毒剤の需要の高まりを受け、2020年には前年比150パーセントの増収を達成。また、自治体や大学などに消毒剤を寄付するなど社会貢献活動にも取り組んでいる。
- 女性活躍の点で、大阪市女性活躍リーディングカンパニーとして2015年から認定継続し、昨年優秀賞を受賞している。



【マレーシア・ボルネオ島での支援活動  
「命のサイクル図」】



【アフリカ・ウガンダでの  
「100万人の手洗いプロジェクト」】

お問い合わせ先：

サラヤ株式会社 広報宣伝統括部

TEL：06-6706-6116

以上

## 特別賞

# 生きた建築ミュージアム大阪実行委員会

代表者役職・氏名	委員長 橋爪 紳也 氏		
設立年月	2016年7月		
本社所在地	大阪府大阪市中央区道修町3丁目4-11 新芝川ビル105		
資本金		従業員数	
事業内容	大阪の建築文化の振興を通じた都市魅力の向上を目的に、大阪の「生きた建築」を一斉に無料公開するオープンハウスイベント等を開催。		
ホームページ	<a href="https://ikenchiku.jp/about">https://ikenchiku.jp/about</a>		

### 【概要・受賞理由】

- 大学、企業関係者等による実行委員会が中心となり、建物所有者と協力・連携して、大阪の街を一つの大きなミュージアムと捉え、現存する建築を通し、街の新しい魅力を創造・発信する取組みである「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪」を2014年から毎年実施している（2014～2015年度は大阪市主催。2016年度から実行委員会主催に移行）。
- コロナ禍においては、オンラインのプログラム提供にも注力しており、8回目の開催となった「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪2021」では2021年の10月末に150以上の建築物を紹介するオンライン中心のイベントを開催した。
- 当イベントの参加者は毎年60%以上が女性であり、女性の建築デザインや都市への関心を高めることに貢献している。毎年100名以上が参加する市民ボランティアも、圧倒的に女性が多く、女性の社会参加の機会にもなっている。
- 市民が建築や都市について関心をもち、そのデザインについて語る機会を設ける取組みは、シビックプライドを育み、都市環境の改善にもつながるものである。



【大阪市中央公会堂の特別公開】



【子ども向けの建築ツアーの実施】

お問い合わせ先：

生きた建築ミュージアム大阪実行委員会（担当：高岡伸一）

TEL：06-4307-4372（近畿大学建築学部）

以上

## 川村義肢 株式会社

代表者役職・氏名	代表取締役 川村 慶 氏		
設立年月	1963年4月（創業1946年12月）		
本社所在地	大阪府大東市御領1-12-1		
資本金	8,350万円	従業員数	611名
事業内容	義肢装具等自立支援機器（福祉用具）の開発、製造、販売、レンタル 国内最大規模、大阪府、東京都を中心に近畿、関東にて事業展開		
ホームページ	<a href="https://www.kawamura-gishi.co.jp/">https://www.kawamura-gishi.co.jp/</a>		

### 【概要・受賞理由】

- 老舗の義肢装具メーカーとして、日常生活用の製品から、激しい運動にも耐えうるスポーツ用製品まで幅広く製造・販売している。
- 福祉用具のリーディングカンパニーとして、パラリンピックでもパラカヌー用シートや競技用車いすなど、様々な種目で同社の製品が採用された。「選手の心の中にまで入るものづくり」をモットーに選手の期待を上回る製品づくりに取り組んでおり、多岐にわたる製品を選手の意見を取り入れて開発し、オーダーメイドの用具を製作している。
- 障がい者の積極的雇用を実現しているが、障がい者雇用枠の類は無く、健常者と同じ条件で採用している。障がい者にも健常者と同様の成果を期待した制度で、70歳以上の高齢者や外国人も同様に活躍できる企業風土を醸成している。（参考：法定障害者雇用率 5.8%）
- 主な受賞歴として、2016年の大阪府ハートフル企業大賞（主催：大阪府）、2020年の学生に教えたがたい“働きがいのある企業”大阪府知事賞（主催：（一社）大阪府経営合理化協会）等で表彰されている。



【義足ソケットの製造】



【開発装具 ゲイトソリューションデザイン】

お問い合わせ先：

川村義肢株式会社 社長室広報係（担当：酒井）

TEL：072-875-8175

以上

## 特別賞

# 株式会社 T-ICU

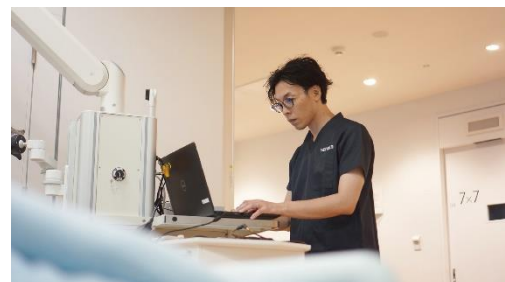
代表者役職・氏名	代表取締役社長 中西 智之 氏		
設立年月	2016年10月		
本社所在地	兵庫県神戸市中央区八幡通3-2-5 IN 東洋ビル605		
資本金	385,273千円	従業員数	24名
事業内容	1. 遠隔での救急・集中治療に関連するサービスおよびシステムの提供 2. 救急・集中治療に関するスタッフトレーニング 3. 病院におけるコンサルテーション		
ホームページ	<a href="https://www.t-icu.co.jp/">https://www.t-icu.co.jp/</a>		

### 【概要・受賞理由】

- “すべての病院に集中治療医を。”という経営理念のもと、同社所属の集中治療科医が、ビデオ会議システムを通じて、契約病院の医師に対し遠隔で診療サポートを行う日本で唯一の仕組みを実現した。上記遠隔医療システムに関する基礎特許も取得している。
- 2021年11月時点で33病院に導入済み。2016年の設立以来、所属医師数も年々増えており、2021年11月時点で44名に達している。
- 新型コロナウイルス感染症対応としては、同社の技術を展開して、神戸市と連携し重症化を早期発見する体制の構築などに貢献した。
- 2020年にJ-Startup KANSAIに選定された、救急医療や集中治療の地域間格差の解消につながる取り組みとして、これからの成長が一層期待される企業である。



【代表取締役社長 中西 智之 氏】



【Anywhere, we care.  
世界中の人々に、最高の医療を】

お問い合わせ先：

株式会社T-ICU マーケティング部（担当：石田）

TEL：050-5213-8950

以上

## 輝く女性賞

### 株式会社 プリローダ/日本農業 株式会社 代表取締役 大西 千晶 氏

設立年月	プリローダ 2010年11月 日本農業 2017年1月		
本社所在地	大阪府箕面市石丸2丁目18-19 リバティハウス箕面115		
資本金	プリローダ 2,900万円 日本農業 2,700万円	従業員数	プリローダ 4名 日本農業 34名(連結)
事業内容	農業・農産物の卸販売・農産物の加工、販売・飲食店の運営 農業、六次産業、SDGsに関する講演		
ホームページ	プリローダ <a href="http://priroda.jp/">http://priroda.jp/</a> 日本農業 <a href="https://nihonnou.com/">https://nihonnou.com/</a>		

#### 【概要・受賞理由】

- 「就農者を増やすことで畑を耕し、未来を耕す」を理念に、2010年、大学3年時に、大阪府箕面市の第一号の認定農業者法人である若手農業ベンチャー、プリローダを設立。京都府南丹市園部町や大阪府箕面市の里山に約4,200坪の農場を運営し、無農薬野菜の生産などに取り組んでいる。
- 当初は1次産業として経営を行っていたが、2017年、日本農業を設立し、直営のスープ店「たんとスープ」を関西圏で3店舗展開するなど、農産物の生産から加工、販売までを担う6次産業化に取り組んでいる。
- 事業を展開するうえで持続可能性も重視しており、国連主催の「世界食料デー24時間グローバルリレー」(2020年10月)でサステナビリティをテーマにした日本セッションに登壇するなどSDGsの若きリーダーとして期待されている。各種メディアにも取り上げられ、農林水産省主催のビジネスコンテスト(2020年2月)では最優秀賞を受賞した。現在2児の母として事業に取り組んでいる。



【収穫された野菜】



【直営店「たんとスープ」の運営】

お問い合わせ先：日本農業株式会社  
TEL：072-727-1600

以上

## 輝く女性賞

### Flora 株式会社 代表取締役 クレシェンコ アンナ 氏

設立年月	2020年12月		
本社所在地	京都市左京区吉田橋町32番地		
資本金	2,218万3,360円(準備資本金含む)	従業員数	12名(アルバイト含む)
事業内容	Floraはココロに寄り添うケアを提供し、独自のAIアルゴリズムを使って女性の各ライフステージに合わせたソリューションを展開しています。		
ホームページ	<a href="https://www.flora-tech.jp/">https://www.flora-tech.jp/</a>		

#### 【概要・受賞理由】

- クレシェンコ氏は京都大学経営管理大学院所属のウクライナ人留学生。従姉妹が妊娠中にうつ病を経験したことを契機に、思春期から更年期までの女性、特に「すべての妊婦さんが安心したマタニティライフ(妊娠・出産・育児)を過ごすことが出来る社会」を創りたいという想いをもち、起業した。
- 妊活・出産・育児期の女性のメンタルケアを中心とした月1,000円程度のサブスクリプション型オンライン・アプリサービスを展開。アプリでは、体温、睡眠、症状や生理周期等を記録することにより、自身のストレス状況が確認でき、必要に応じてチャット形式で気軽に相談やセルフチェックができる。
- これまでリアルが中心となっていた子育てに関するセミナーや座談会にオンラインで参加できる点も特徴であり、コロナ禍での取組みとしても注目を集めている。また、女性特有の悩みをオンラインで解決できる仕組みが定着すれば、女性の社会進出推進にもつながる。
- 日本への外国人留学生は卒業後、母国に帰国してしまうケースが多いなかで、優秀な留学生が日本で学び、日本で起業した一つのロールモデルである点は評価できる。



【アプリの様子】



【女性が自分の健康をコントロール  
できるような世界を実現します】

お問い合わせ先：

Flora 株式会社 広報部 (担当：高田)

メール：admin@floramaternity.com TEL：080-9812-7952

以上

## 輝く女性賞

### 株式会社フェニクシー 代表取締役 橋寺 由紀子 氏

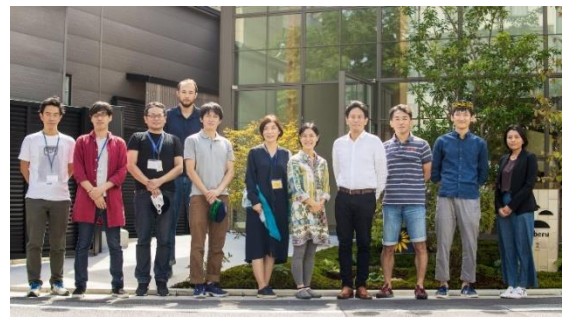
設立年月	2018年3月		
本社所在地	京都市左京区吉田橋町32番地		
資本金	1,980万円	従業員数	10人
事業内容	新規事業創出支援、起業コンサルティング、レジデンス付きインキュベータ、コワーキングスペース、ベンチャーファンド運営		
ホームページ	<a href="https://www.phoenixi.co.jp/">https://www.phoenixi.co.jp/</a>		

#### 【概要・受賞理由】

- 参加者が専用施設「toberu」に4ヶ月居住しながら新規事業開発・社内事業化に向けた事業アイデアを磨く「居住滞在型」の起業支援・起業家育成プログラムを提供している。スポンサー枠で受け入れる大企業社員と一般公募枠の研究者、大学生、経営者、起業家などを対象に、これまで5期で、企業からの参加者25人、一般公募の参加者18人、計43人を支援した。2021年4月には、オムロン、京都信用金庫等から計3億円超の出資を受け、支援プログラム修了生への投資を行う「toberuファンド」を設立した。
- 製薬企業のCEOとしてジャスダック上場などを果たしたファウンダーの橋寺由紀子氏が中心となり、2018年に設立。Forbes誌の「アメリカで自力で成功を収めた女性50人(2015年、2020年)」に日本人で唯一選ばれた科学者にして社会起業家の久能祐子氏、三井物産ほか複数社の社外取締役を務める小林いずみ氏、ACCESS創業者でテクノロジー・スタートアップを多数立ち上げた鎌田富久氏、マネックグループCEOの松本大氏とともにフェニクシーを立ち上げた。
- 大学、企業、行政、地域そして起業を目指す人達がゆるやかな連携を維持しながら、イノベーションと社会的インパクトを生み出し、そこから新たなアウトカムが循環していく仕組み、「スーパーエコシステム」の創造を目指しており、関西の活性化に貢献している。



【代表取締役・ファウンダー 橋寺 由紀子 氏  
/toberu 1号館】



【(中央) 橋寺氏、フェニクシースペシャルフェロー坂野 晶氏、  
同フェロー赤畑 渉氏、(左右) 4期フェロー・スタッフ一同  
/toberu 2号館】

お問い合わせ先：  
株式会社フェニクシー (担当：広報・国際開発ディレクター 飯島由多加)  
TEL：075-746-3931

以上

クリロン化成 株式会社

代表者役職・氏名	代表取締役 栗原 清一 氏		
設立年月	1960年10月		
本社所在地	大阪府大阪市東淀川区南江口1-3-20		
資本金	3,200万円	従業員数	263名
事業内容	食品、医療品、電子部品等の包装用途、汚物処理用途、災害備蓄用途などの共押し出し多層フィルムの製造・販売		
ホームページ	<a href="https://www.kurilon.co.jp/">https://www.kurilon.co.jp/</a>		

【概要・受賞理由】

- 共押し出しフィルムの専門メーカー。化学メーカーでありながら、従業員の約4割が女性で、性別に関係なくキャリアアップが可能であり、男女の賃金差もほとんどない。昇格や評価制度は社員の努力や実績に応える形で実施、能力と処遇の関係や諸制度の社内手続きはオープンにされている。
- 昇格・資格・研修・評価などの人材マネジメント制度はいずれも「社員の能力を引き出し、一人ひとりが成長することで会社に貢献する」ことを目的に設計しており、知識創生型企業としての発展を支えるものとなっている。
- パート社員が社会保険料の支払いを避けるために労働時間を調整する「130万円の壁」を打破するため、社会保険料分を時給に上乗せして支給する『130万円の壁補助制度』や、子供が1歳になる前に職場復帰をした女性に育児休業給付金相当額を給与に上乗せする『早期復職支援手当制度』などの独自制度を設けている（いずれも2006年制定）。在宅勤務・時短勤務・勤務時間の繰り上げなど個人の事情による変則勤務・時間有給など、安心して長く働くことができる環境を整備している。



【↑食品包装に使われる高透明5層三方規格袋「疆美人」】

【←60周年記念誌の一コマ】

お問い合わせ先：

クリロン化成株式会社 人材部（担当：岡本）

TEL：06-6328-6986

以上